

# 五條市の学校(園)教育

## 学校(園)教育が目指す子供像

～ふるさとを愛し、自ら学び、心豊かにたくましく生きる子ども～

## 基本方針

『社会を生き抜く力を養う学校(園)づくり』のために

五條市では、生命の尊厳や人権尊重を基盤とした、いじめや差別のない安心して学べる園・学校づくりを推進しています。その上で、全ての子どもが夢や志をもち、他者と関わりあいながら、生涯にわたって学び続けることができるよう、『生き抜く力』を伸ばしていくことを重視します。

「第4期五條市教育振興基本計画～五條市『夢・志』教育プラン～」や各学校の取組状況等を踏まえ、本年度の重点を次のように策定しました。学校全体で本重点の共通理解を図り、自校の実態を踏まえ、取り組むことが大切です。

## 重点目標

- ① 0歳から15歳まで一貫した教育方針による取組
- ② 3つの学園構想に基づいた小中一貫教育の推進・充実
- ③ 社会の変化に即した教育環境の充実と実学重視の高等教育の推進
- ④ 主体的・対話的で深い学びの実現
- ⑤ ICTを効果的に活用した学習活動の充実



## 就学前教育・保育



### 共に育ち合うなかまづくりのために

- 一人一人の興味、関心の促しを通じた知的好奇心や探究心の育成
- 運動や遊び・食育推進を通じた心身ともにたくましい幼児の育成
- 様々な人との関わりを通じた豊かな心の育成
- 安全で安心して過ごせる環境づくり
- 幼児期と小学校期の円滑な接続
- 認定こども園のカリキュラムに基づく就学前教育・保育の実施

## 学校教育



### 確かな学力を付けるために

- 主体的に課題解決に取り組む子どもの育成を目指した授業の工夫
- ICT・デジタル教材を活用した「個別最適な学び」の充実
- 9年間を見通したカリキュラムの活用と教育内容の充実
- 読書活動活性化による教育活動の充実
- 「夢」・「志」を育むためのキャリア教育の充実
- 郷土愛を醸成する「ふるさと学習」の充実
- 個々の課題を改善・支援するための特別支援教育の充実
- 市立西吉野農業高校の魅力化推進

## 家庭教育



### 楽しく語り合う家庭づくりのために

- 規律ある生活リズム、「早寝・早起き・朝ごはん」の確立
- 家庭における家族との会話の推奨
- 家事手伝いや読書、学習習慣の奨励
- ICTを効果的に活用した家庭学習と学習習慣の確立
- 家庭学習の習慣化に向けたアフタースクール事業の導入
- 就学相談体制の充実
- 適応指導教室「くすのき教室」及び心の相談支援事業の充実

## 社会教育



### コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の推進

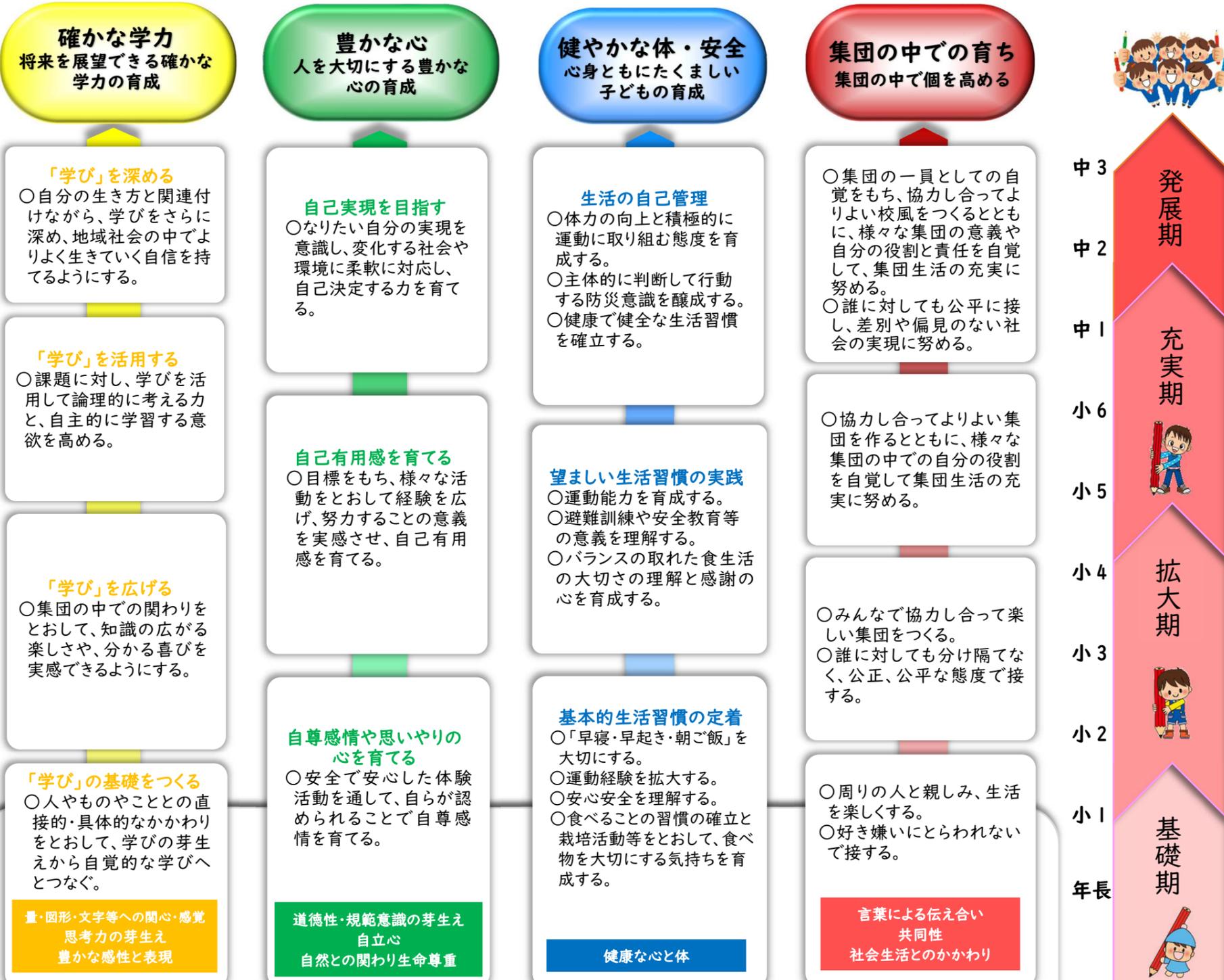
- 学校と地域住民・保護者などが信頼関係・連携を強化
- 児童・生徒が参加できる運動環境の構築
- 学校と地域が協働・融合した形での運動環境の整備
- 社会教育施設の有効活用
- 大切な学びの場としての市立図書館・各施設等の有効活用
- 歴史・文化財の保存・継承・活用
- 五條市史の編纂の推進

# 社会を生き抜く力を身に付ける

～15歳のめざす姿を求めて～

## 学校・園では

子どもたちは、今後 Society5.0 とされる人類が初めて経験する変化の激しい社会を生きていきます。このような社会を前向きに受け止め、豊かな創造性を備え、自発的に生きる力が求められます。ここでは、子どもたちの成長とともにつけたい力を、こども園、小学校、中学校、家庭とつなぎ、過ごす時期や場所に分けて示しました。私たちは、15歳(中学3年生)のめざす姿を描いて、それに向かって子ども達と共に歩みましょう。



「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の力」

## 家庭では

◇自分の学習スタイルを確立し、進路を見すえ主体的に学習を進めよう。



◇時間を有効に使い、主体的に学習しよう。  
◇将来の夢を話し合おう。



◇いつ、何をどのように勉強するのか自分で計画をたてて学習しよう。

◇自分から進んで学習できるようにしよう。  
◇読書を楽しもう。  
◇子どもの言葉に耳を傾けよう。



◇決まった時間に机に向かって学習をする習慣を身につけよう。  
◇家庭での役割をつくろう。

◇基本的な生活習慣を身につけよう。  
◇絵本に親しもう。  
◇親子でしっかり会話をしよう。  
◇社会の基本的なルールを学ぼう。  
◇充実した遊びや体験に取り組もう。

